

6次産業化支援の取組

食と農の研究部 食農支援グループ

■事業の概要

6次産業化に取り組みたい府内の農林漁業者を対象とした相談窓口「大阪産(もん)6次産業化サポートセンター」を設置し、新たな商品の開発や販路の拡大などの支援、6次産業化関係者のネットワークづくりなどを行っている。

6次産業化とは

1次産業を担う農林漁業者が、地域資源を活用し、加工(2次産業)、流通・販売(3次産業)に自ら又は連携して取り組むことを指す。



1次×2次×3次=6次産業！

■事業の目的

農林水産業では、産業の活性化や個々の経営体の収益アップを目指す「6次産業化」が期待されている。

しかし、事業計画を策定し、新たに加工や販売といった6次産業化に取り組んでいくにはさまざまなスキルが必要となり、これまで生産中心に事業を行ってきた農林漁業者にとって大きなチャレンジとなる。

そこで当研究所の農業分野、食品分野の研究地盤やネットワークを活かし、6次産業化に取り組む農林漁業者の課題解決に向けた取組を支援することとした。

■事業の特徴

- ・ 府内の6次産業化に関する多様な課題解決の依頼に対し、当サポートセンターが窓口となり一元的に対応。
- ・ 6次産業化に必要なスキルを習得する場、役立つ情報を提供。

■想定される用途

※府内農林業者が対象

- ・ 府内産の農林水産物(大阪産(もん))を使った新商品の企画、開発
- ・ 販路開拓
- ・ 総合化事業計画の作成
- ・ 6次産業化に必要な知識、スキルの習得 など

■事業の内容

- ・ 経験豊かな企画推進員による個別相談
- ・ 課題解決に向けた専門家(プランナー)の派遣
- ・ 人材育成研修の開催
- ・ 6次産業化に役立つ支援事業や商談会出展の募集などに関する情報提供



個別相談

加工に取り組むにあたり必要な営業許可や施設についてのご相談



専門家派遣

農園をPRする冊子作成に対しデザインの専門家を派遣しアドバイス



インターンシップ研修

研究所の加工設備を利用し瓶詰食品の保存性について研修



人材育成研修

商品開発の考え方について専門家から学ぶ研修

農林漁業者による開発商品の一例



料理上手な水なす農家が作った「泉州水なすを気前よく使ったパスタソース」



特産野菜をおいしく沢山食べてほしい！「焼きなす醤油」等、たれ3種

開発支援商品は他にもたくさん！



当研究所ホームページで商品の詳細や購入可能先を紹介しています。ぜひ、お試しください！

▽開発支援商品の紹介ページ

<http://www.kannousuiken-osaka.or.jp/nourin/shien/syohuin/index.html>



そのほか、フェイスブックでも情報発信しています。ぜひご覧ください！